資料６－１

議題６　避難所におけるペットの同行について（江南市・尾張旭市提出）

市名	回答					
	（１）ペット避難所を設置しているか	（２）「設置している」場合				（２）「設置していない」場合
		選定基準	ペット避難所の設置数	規模	運営方法	ペットと避難者に対する対応方法
名古屋市	設置している	原則として、すべての市立小中学校をペット同行可能な避難所としている。	374 （令和5年4月1日現在の市立小中学校数）	・飼育場所は、避難所ごとに避難者の生活場所とは別の場所（軒下、自転車置き場、テント等、風雨をしのげ、飼主によるペットの管理ができる場所 ）を選定するため、避難所によって規模は異なる。	・避難所受付時に、ペット登録台帳を作成し、ペットを伴った避難者を把握する。また、飼主に対し飼育ルールを周知徹底する。 【ルールの一例】 ・ペット同行避難者は指定場所において、リード等で逃走防止措置を講じ、身元明示する。 ・ペットの管理は飼主が行い、トラブルについては避難所管理責任者に届け出ることとする。	
豊橋市	設置していない					小中学校については、「学校施設が避難所となる場合の避難所施設利用計画」を定めており、その中でペットの避難スペースを確保してもらっている。
岡崎市	設置していない					
一宮市	設置していない					ペット登録台帳を作成し、管理。なお、ゲージなどに入れ、他の避難者とトラブルが起きないように、飼い主で管理してもらう。
瀬戸市	設置していない					ペット専用の避難所は設けていないが、ペット同行の避難者も受け入れる方針としている。各避難所におけるペット避難スペースの場所については、施設管理者と協議の上決めている。
半田市	設置している	受け入れ可能な施設・場所を有する指定避難所（市役所一時受け入れ）	29箇所、一時受け入れ１箇所	特に定め無し	飼育場所は、避難者の生活場所から離れたあらかじめ決められた場所で飼育する。（原則自転車置き場、軒下などの屋外やテント、施設駐車場での車中など。）住民同士の理解が得られる場合に受け入れが可能となる。	
春日井市	設置していない					指定一般避難所のうち、あらかじめ指定した場所（基本的に屋外で屋根付きの場所）でのみ飼養。 ケージに入れ、飼い主自身が責任をもって飼養し、清掃は飼い主間で行うこととしています。
豊川市	設置していない					豊川市でも環境省で定めているとおり、ペットとの同行避難を可としています。 市作成の「避難所運営マニュアル」にて、ペットの飼育ルールに基づき、屋外に専用のスペースを設け、飼育者の責任で清掃や飼育を行うようお願いしております。
津島市	設置していない					ペットについては、ひさしの下など利用者とは別のスペースでの避難をお願いしている。
碧南市	設置していない	－	－	－	－	議題提出市と同じく、避難者がペットとともに避難所へ避難してきた場合は、屋外のひさしがある所やテント等にペットのスペースを設け、ケージで生活することになる。

議題６　避難所におけるペットの同行について（江南市・尾張旭市提出）

市名	回答					
	（１）ペット避難所を設置しているか	（２）「設置している」場合				（２）「設置していない」場合
		選定基準	ペット避難所の設置数	規模	運営方法	ペットと避難者に対する対応方法
刈　谷　市	設置している	風雨をしのげる屋外の駐輪場があり、施設管理者の理解が得られた避難所を選定しました。	６つの中学校	学校により異なります。	飼い主による飼養を原則とします。 展開期以降は、保健・衛生班が受付等の業務を実施し、飼い主の会の立ち上げ後は、その役割を引継ぎます。	
豊　田　市	設置している	選定基準は、指定避難所において、施設管理者と調整したスペースとしている	121	規模は、教室の一室やグラウンドの一角、校舎間の渡り廊下、駐輪場、校舎脇など避難所の状況によって決めている。	原則、飼い主が世話をする	－
安　城　市	設置していない					飼い主とともに同行避難したペットについては、屋根のある駐輪場やピロティ等を避難場所として使用してもらう予定です。 また、受け入れ可能なペットは、犬、猫、小鳥等の小型のペットに限定しており、エサ、リード、ゲージ、トイレなどのペット用品については、飼い主の責任で準備してもらうこととしています。
西　尾　市	設置していない					ペット登録台帳に記録するとともに、飼育ルールの周知徹底をしている。 屋内へのペット持ち込みは原則禁止とし、駐車場や空き倉庫にリードでつなぐか、ゲージ内で飼育をお願いしている。
蒲　郡　市	設置していない					避難所ごとにペットの避難スペースについて検討することとしており、画一的な対応方法は定めていない。
犬　山　市	設置している	特になし	全避難所	避難所によって変化	屋外に専用のスペースを設け、管理する。	
常　滑　市	設置している	ひさし等で雨を避けられる場所が確保できること	４カ所	明確には定めていない	飼育場所及び飼育ルールのみ定めている。	
江　南　市	設置していない					避難所での避難スペースを区分けしたうえで避難いただく同行避難を予定している。
小　牧　市	設置している	市内で均等に配置できるよう選定	市内指定避難所の４０か所でペット同行避難、市内９中学校、市民会館、３市民センター（計１３施設）でペット同伴避難施設としてR５年度より設置	各施設の教室等１室	地域住民が主体として運営	
稲　沢　市	設置していない					ペットとの同行避難の実績がないため、ペットと避難者に対する対応を行ったことがない。 なお、市民からペットとの同行避難について問い合わせがあった場合は、屋外のひさしがある所等にペットのスペースを設け、ケージ等で生活することになる可能性が高いこと、ペット用の備蓄品を避難所に配備していないことを市民に説明している。
新　城　市	設置していない					指定した場所、部屋に貼紙表示する ペット登録台帳に記入してもらい管理 飼い主へペットの飼育についての決まり事を遵守してもらう 内容は、全てマニュアル整備されている
東　海　市	設置していない					「避難所ペット登録台帳」に登録するとともに、飼育場所や飼育ルールを飼育者及び避難者へ周知

議題６　避難所におけるペットの同行について（江南市・尾張旭市提出）

市名	回答					
	（１）ペット避難所を設置しているか	（２）「設置している」場合				（２）「設置していない」場合
		選定基準	ペット避難所の設置数	規模	運営方法	ペットと避難者に対する対応方法
大　府　市	設置していない					屋外のひさしがある所にペットスペースを設けている。
知　多　市	設置していない					避難所内で空いている部屋やスペースにビニールシートを敷き、ケージ等に入れて受け入れる。 避難所の部屋やスペースに余裕があれば、専用で部屋やスペースを設置する。
知　立　市	設置していない					ペットとの同行避難について、HPとリーフレットで周知啓発している。 同行避難のできない避難所に避難してきた場合は、最寄の同行避難可能な避難所への避難をお願いする。
尾 張 旭 市	設置していない					提案市（要旨に記載有り）
高　浜　市	設置していない					大規模災害時に基幹的な避難所となる小中学校には、ペットの保管場所を設けています。（屋外器具庫等）
岩　倉　市	設置していない					
豊　明　市	設置していない					ペットについてはケージに入れた状態で、各避難所の決められたスペース（主にプール内）に置いてもらう（飼い主と同じスペースでの生活は不可）。
日　進　市	設置していない					拠点避難所にペットスペースを確保している。受付でペットに関する情報を聞き取り、ペット登録台帳に記載し、運営本部が学校等敷地内で定めた場所のみで、かつ飼い主の責任において、避難所でのルールを守ることを承諾してもらった上で受入れる想定です。
田　原　市	設置していない					※今回の大雨時に、ペットも一緒に避難してきた家族はいなかったが、別の避難者の入所と時間差で退所したため、特に課題となるようなことはなかった。（当該避難所担当職員へ確認）
愛　西　市	設置していない					飼育場所の確保に努め、「避難所ペット登録台帳」に登録するとともに、飼育場所や飼育ルールを飼育者及び避難者に周知・徹底を図る。愛知県の避難所マニュアルを使用。
清　須　市	設置していない					避難者がペットと避難してきた場合、ペット登録台帳に記載していただき、同伴避難は認めていないため、避難所の倉庫等にペットが滞在する場所を設けて対応する。
北名古屋市	設置していない					避難所にペットと同伴で避難をする場合は、指定の場所でケージ等によりペットの管理をしてもらう。
弥　富　市	設置していない					弥富市避難所マニュアルに従い対応
み よ し 市	設置していない					避難所敷地内にペット置き場を作り、そこにケージ等に入れて対応する。
あ　ま　市	設置していない					ペットは、各避難所の指定された屋外の屋根のある場所（駐輪場等）での待機。 世話等は、飼い主の責任で行ってもらう。

議題６　避難所におけるペットの同行について（江南市・尾張旭市提出）

市名	回答					
	（１）ペット避難所を設置しているか	（２）「設置している」場合				（２）「設置していない」場合
		選定基準	ペット避難所の設置数	規模	運営方法	ペットと避難者に対する対応方法
長 久 手 市	設置していない					江南市と同様に避難所にペットと避難所まで避難する同行避難は認めているが、避難所でペットと一緒に生活をする同伴避難は認めていません。